

日本アディクション看護学会学術集会 (第16回)

日時▶9月2日(土)～3日(日)

会場▶群馬パース大学(群馬県高崎市)

内容▶大会長講演「アディクションを超えて―看護のはたらきを考える」村松仁／「さまざまな嗜好と共に生きる」山田浩三／「アルコール依存症の早期発見、早期治療―カギを握る一般医療機関の役割とSBIRTSの活用」稗田里香／「アディクションの脳科学：『あなた』を理解するために」廣中直行／特別講演NPO法人アパリ藤岡ダルク／一般演題／交流集会

参加費▶当日登録：会員6000円、非会員7000円、学生3000円

問い合わせ先▶群馬パース大学保健科学部看護学科精神看護学領域内 学術集会事務局

〒370-0006 群馬県高崎市間屋町1-7-1

Email : jadict16-gakkai@umin.ac.jp

平成29年度アルコール・薬物依存 関連学会合同学術総会

日本アルコール・アディクション医学会学術総会(第52回)／日本アルコール関連問題学会(第39回)

日時▶9月8日(金)～9日(土)

会場▶パシフィコ横浜会議センター(横浜市区)

内容▶基調講演「米国および世界に置ける依存症研究」／教育講演「アルコールと気分障害」脳のはたらきからアディクションを理解する「アルコールの体質」「マインドフルネス―自動操縦状態に気づき、離れる力を養う」「アルコール健康障害対策基本法を踏まえて」「フィリピンにおける薬物乱用対策に対する日本の支援の検討と報告」ほか

参加費▶当日登録：会員9000円、非会員1万2000円、学生・当事者・家族4000円。懇親会8000円

問い合わせ先▶プランニングウィル内 運営事務局

☎03-6801-8084

FAX 03-6801-8094

E-mail : alcohol-sec2017@pw-co.jp

日本精神保健福祉士協会全国大会(第53回)・日本 精神保健福祉士学会学術集会大阪大会(第16回)

日時▶9月15日(金)～16日(土)

会場▶大阪国際会議場(グランキューブ大阪)(大阪市北区)

内容▶「当たり前前の生活って？―社会保障を通して振り返る私たちのかわり」／「Challenge! 精神保健福祉士の思考を可視化する―未来への存在意義を求めて」／「地域における相談支援システムの転換とソーシャルワーカーの役割」／「受け取りつなぐ人権擁護―大和川病院事件、人権センター、退院、そして共生社会の実現へ(仮)」／基調講演「ソーシャルワーク実践の可視化を考える―精神保健福祉士としての可視化の試みを中心に(仮)」古屋龍太／記念企画シンポジウム

「ソーシャルワークの実践力を可視化する―地域をブランドデザインするために」門屋充郎、中島康晴、関建久／分科会「医療機関における役割の可視化」「精神医療の諸相」「地域移行」「司法領域の取り組み」「自殺対策」「当事者との協働」「資質向上の取り組み」／分科会「地域社会へのアプローチ」「依存症者・発達障害者支援」「子供・若者支援」ほか

申込方法▶大会ホームページ(<http://www.japsw.or.jp/taikai/2017/index.html>)の申込フォームより

問い合わせ先▶名鉄観光サービスなんば支店(担当：下川、福森、米田)

☎06-6645-8080(平日9:00～18:00)

FAX 06-6645-8090

精神科認定看護師の会 九州沖縄ブロック研修会

日時▶9月16日(土)13:30～15:30(受付13:00)

会場▶サンメッセ鳥栖大会議場(佐賀県鳥栖市)

内容▶講義「地域で生活する精神障がい者への関わり」松本和彦

定員▶50人(定員になり次第締切)

参加費▶会員は無料、非会員2000円

申込方法▶下記メールアドレスに所属、氏名、職種の有無を知らせる

申込締切▶9月1日(金)

問い合わせ先▶九州沖縄ブロック代表 岸川孝(長崎県精神医療センター)

E-mail : t-kishikawa@nagasaki-hosp-agency.or.jp

精神科作業療法協会(POTA) 全国研修会 in 山口(第53回)

日時▶9月16日(土)～17日(日)

会場▶山口県総合保健会館(山口県山口市)

内容▶基調講演「ここはどこまで脳なのだろう―イニシエーションとしての病」糸川昌成／「どう伝えよう―当事者、支える家族、地域、支援者に伝える評価とコツ」朝倉起己／言葉にならない思いを形にする―川モデルの使い方」奥田真由美／「さあ、何から始めよう。医療から地域生活へ繋げる支援」宮崎宏興／自分らしく生きていくために」澤田恭一／当事者発表：徳本武司／シンポジウム「つなぐ つなぐる 精神科作業療法」宮崎宏興、澤田恭一、徳本武司

参加費▶2日間(昼食2食付)会員8000円、非会員1万円、学生1200円、1日間(昼食1食付)会員4500円、非会員5500円、学生600円

申込方法▶空メールを53@pota.jpに送信。申込フォームが送信されるので、入力し送信、入金する。

問い合わせ先▶運営委員会事務局 池田昌代(吉南病院デイケア)

E-mail : pota53rd@gmail.com

第41回日本自殺予防学会

日時▶9月22日(金)~24日(日)

会場▶つくば国際会議場(エボルカつくば)(茨城県つくば市)

内容▶大会長講演/シンポジウム/教育講演/学会法人化記念シンポジウム/いのちの電話シンポジウム/ほか

参加費▶会員(医師)1万円、会員(医師以外)5000円、非会員(医師)1万5000円、非会員(医師以外)6000円、学生3000円、プログラム・抄録集1000円、懇親会5000円 ※当日参加可

申込方法▶大会ホームページ(<http://www.jasp.gr.jp/41th/guest.html>)の申込フォームより

問い合わせ先▶筑波大学医学医療系精神医学内 運営事務局(事務局長:白鳥裕貴)

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1

☎&FAX 029-853-3182

E-mail: jasptsukuba2017@md.tsukuba.ac.jp

精神科認定看護師の会 東北ブロック研修会

日時▶9月23日(土)10:00~15:30(受付9:30)

会場▶アゼリアヒルズ17階AB(仙台市宮城野区)

内容▶講義「高齢者の精神疾患と看護のポイント。認知症だけじゃない高齢者の精神疾患」成田真人/高齢者体験/新VSS(バーチャルセデーション)体験

参加費▶会員は無料、非会員2000円

定員▶40名(定員になり次第締切)

申込方法▶日本精神科看護協会のホームページ(<http://www.jpna.jp/>)より申込用紙をダウンロードし、記入して下記メールアドレスまたはFAXに送信。

申込締切▶8月31日(木)

問い合わせ先▶東北ブロック代表 山形県支部 鈴木志津子(若宮病院)

E-mail: mamede2013@yahoo.co.jp

FAX 023-662-3003

☎090-9743-5329

日本カウンセリング学会(第50回記念大会)

日時▶9月23日(土)~24日(日)

会場▶跡見学園女子大学文京キャンパス、筑波大学桐陰会館(東京都文京区)

内容▶理事長講演「カウンセリングの現在、そして、これから」田上不二夫、藤生英行、野島一彦/招待講演「ことばの力」重松清/大会準備委員会企画講演「ひきこもりの心理療法。家族相談からオープンダイアログまで」斎藤環/大会準備委員会企画シンポジウム「対人関係における紛争(Conflict)のマネジメント(仮)」Kimberly K., Julia Champe, 水野修次郎/ほか

参加費▶当日登録:会員1万円、非会員1万2000円、

非会員大学院生7000円、非会員学部学生6000円、懇親会費6000円

問い合わせ先▶筑波大学大学院カウンセリングコース内 大会事務局(大川一郎)

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

E-mail: 50kai.cou@gmail.com

日本看護学会—精神看護— 学術集会(第48回)

日時▶9月29日(金)~30日(土)

会場▶島根県民会館(島根県松江市)

内容▶基調講演「こころを紡ぐ、地域を紡ぐ、縁を結ぶ精神看護のさらなる挑戦」黒田美喜子、春日順子/教育講演「人と人とが交わる現場を活かす心の技法—新たなわたしへの挑戦」名越康文、原祥子/シンポジウム「住み慣れた地域で暮らす。精神障がい者の地域移行定着支援への挑戦」東美奈子、高橋幸男、天野和子、藤谷明子/交流集会「精神看護を語り実践の知を紡ぐ—私達のナラティブアプローチ」田中美恵子、米花紫乃、山根和也、石橋照子/ほか

定員▶1000名(先着順)

参加費▶(当日受付)会員1万2320円、非会員1万6420円、学生5190円

問い合わせ先▶日本看護協会看護研修学校 教育研究部学会企画課

〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3

☎042-492-9120

FAX 042-492-9048

E-mail: jnagakkai@nurse.or.jp

看護のための認知行動療法研究会総会

日時▶9月30日(土)13:00~16:30

会場▶NTT東日本関東病院(予定)

内容▶総会/講演「認知行動療法で描く精神看護の未来(仮)」岡田佳詠/シンポジウム「認知行動療法で描く精神看護の未来—病院・地域・教育の立場から(仮)」北野進、中野真樹子、白石裕子、長井麻希江

問い合わせ先▶岡田佳詠

E-mail: info@cbtns.com

日本認知・行動療法学会(第43回大会)

日時▶9月30日(土)~10月1日(日)

会場▶朱鷺メッセ(新潟市中央区)

内容▶「CBTエキスパートへの階段:ベテランセラピストに聞く」熊野宏昭、松見淳子、飯倉康郎、坂野雄二、金井嘉宏/「認知・行動療法の効果を援助チームの「共通言語」としていかすために」近藤和樹、川野直久、岡本利子、中川彰子、五十嵐透子/「公認心理師の活動における認知行動療法の優位性」角田亮、蒲生裕司、清水栄司、谷口敏淳、軽部雄輝、加藤哲文、嶋田洋徳/「条件づけ研究の実験を学ぶ—最新の学習理論研究から認知行動病理学へ」神前裕、福田実奈、大河内浩人、

大月友、田中恒彦／教育講演「CBTは抗うつ剤と同じ効果があるのか？ 個人データメタアナリシスから」
古川壽亮、「統合失調症の認知行動療法—SSTを中心に」池淵恵美、「ACT(アクセプタンス・コミットメントセラピー)の最前線」谷晋二／ほか

事前登録締切▶8月31日(木)

申込方法▶大会ホームページ (<http://www.niicon.jp/jabct2017/registration.html>)の申込フォームより

問い合わせ先▶新潟コンベンションサービス

☎025-240-5400

FAX 025-240-5432

E-mail : jabct2017@niicon.jp

日本児童青年精神医学会総会 (第58回)

日時▶10月5日(木)～7日(土)

会場▶春日野国際フォーラム薔と東大寺総合文化センター(奈良県奈良市)

内容▶特別講演 池谷裕二、河瀬直美、Sandra K. Loo、田原克志／会長講演 飯田順三／先達に聞く 牛島定信、齊藤万比古／教育講演／シンポジウム／ワークショップ「ペアレント・トレーニング」「薬物療法」／各委員会セミナー／症例検討／ほか

参加費▶(事前登録)会員1万円、非会員1万2000円、学生6000円、(当日登録)会員1万2000円、非会員1万4000円、学生7000円、懇親会5000円

申込方法▶大会ホームページ (http://child-adolesc.jp/meeting/58/early_registration/)の申込フォームより

問い合わせ先▶メッド内 運営事務局(担当:馬場裕貴、大上紗扶里)

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田2-5-14

☎06-4802-6661

FAX 06-4802-6662

E-mail : jscap58@med-gakkai.org

日本行動分析学会年次大会(第35回)

日時▶10月6日(金)～8日(日)

会場▶コラッセ福島(福島県福島市)

内容▶特別講演 Harry A. Mackay／学会企画シンポジウム「超高齢社会における行動分析学(仮)」／大会企画シンポジウム「東日本大震災から6年が過ぎた福島(仮)」／ほか

参加費▶(当日参加)会員5500円、非会員5500円、大学院生4500円、学生部2000円、懇親会:会員5500円、非会員5500円、大学院生4500円、学生部2500円

問い合わせ先▶福島大学人間発達文化学類 鶴巻研究室 内 大会準備委員会

〒960-1296 福島県福島市金谷川1

E-mail : jabafukushima2017@gmail.com

日本箱庭療法学会(第31回大会)

日時▶10月7日(土)～8日(日)

会場▶上智大学四谷キャンパス(東京都千代田区)

内容▶シンポジウム・基調講演「こころの時代と心理療法」大澤真幸、シンポジスト 河合俊雄／研究発表／ワークショップ

参加資格▶会員。ワークショップは非会員(臨床心理士、臨床心理学を学ぶ大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に従事する者、心理臨床事例の守秘義務を護れる者)も参加可。シンポジウムは一般も参加可。

問い合わせ先▶(有)新元社内 大会準備委員会

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6

FAX 06-6233-8529

E-mail : congress@sandplay.jp

日本芸術療法学会(第49回)

日時▶10月7日(土曜)～8日(日曜)

会場▶島根県民会館中ホール(島根県松江市)

内容▶特別講演「夢見るこころと夢見られないこころ—精神分析からみた芸術療法」藤山直樹／特別企画「小泉八雲と芸術—『オープン・マインド』の航跡を辿る」小泉凡／シンポジウム「今あらためて問う『芸術療法とは何か』」山中康裕、高江洲義英、飯森真喜雄

参加費▶(当日受付)会員7000円、非会員8000円、学生・大学院生3000円、懇親会

問い合わせ先▶とみさわクリニック内 学会事務局

〒690-0025 島根県松江市八幡町266-5

E-mail : 2017arttherapy@gmail.com

☎0852-67-1927

日本交流分析学会学術大会(第42回)

日時▶10月7日(土)～9日(月・祝)

会場▶近畿大学東大阪キャンパスG(大阪府東大阪市)

内容▶「心身医学療法における交流分析の役割」久保千春／「交流分析と心身医学の連携の現状と展望」(仮)小山敦子／「心身医学の臨床、研究、教育」(仮)柴山修、花岡啓子、田副真美、島田涼子、江花昭一、村上正人、芦原睦／「体験入門・エリック パーンの交流分析・はじめの一步」江花昭一、細谷紀江

申込方法▶大会ホームページ (<http://jsta42.umin.jp/>)の参加申込フォームより

問い合わせ先▶近畿大学医学部内科学心療内科部門内 大会事務局(事務局長:阪本亮)

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2

☎072-366-0221(内線3821)

FAX 072-365-3417

E-mail : kindai-psychosomatics@edu.med.kindai.ac.jp